

- 魚見校区は指宿市の北部に位置し、大部分が畑作地帯で、東側には標高 214.8m の魚見岳があり、その東端海上に知林、小島の二島が浮かび風致に富んでいる。
- 藩政時代から畑作地帯で、純朴な平和郷である。
- 戦前は田良集落が東海岸にあって活気を呈していたが、軍の飛行場設置のため、柳田、丹波に分散疎開し、現在に至っている。
- 上吹越、下吹越、尾掛、五郎ヶ岡の四地区からなり、人情厚く純朴である。学校教育に対しては、熱意をもって協力しようとする気風があり、伝統ある知林ヶ島遠泳やバナナ栽培の活動充実のために支援してくれている。旧田良集落を中心に、国民休暇村、市営総合体育館、市営陸上競技場、市営野球場、市民会館、サンシティホール指宿、なのはな館等の公共施設が集まり、生涯学習の場の中心となっている。
- 五郎ヶ岡地区には 118 戸の市営住宅（魚見団地）があり、平成 11 年度から、なのはな館前に県営住宅、市営住宅（ふれあい団地）が建設され、さらに近年個人住宅も増加している。

